

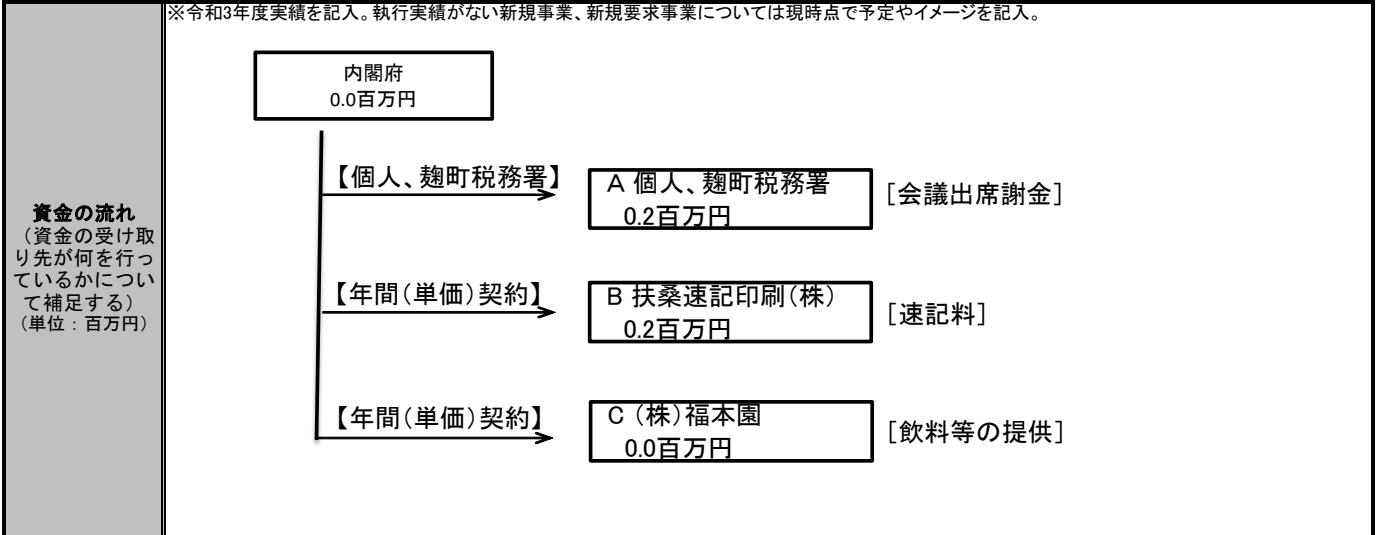
令和4年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	国立公文書館の展示・運営の在り方等に関する調査検討経費			担当部局庁	大臣官房		作成責任者			
事業開始年度	平成20年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	公文書管理課		課長 吉田 真晃			
会計区分	一般会計									
根拠法令(具体的な条項も記載)	公文書等の管理に関する法律(平成21年法律第66号)			関係する計画、通知等	-					
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	公文書等の管理に関する法律(以下「公文書管理法」という。)に基づき、「行政の適正かつ効率的な運営」及び「国等の諸活動を現在及び将来の国民に説明する責務の全う」という公文書管理法の目的を果たすため、その時々々の公文書管理の課題に応じて民間企業や諸外国等の実態調査等を行い、より充実した公文書管理の制度の運用を図ることを目的とする。									
事業概要(5行程度以内。別添可)	公文書管理に関する諸課題を毎年度設定し、当該課題について民間企業や諸外国等の実態調査を行い、それぞれのベストプラクティスを踏まえ、日本の公文書管理制度の在るべき姿の検討に活用する。本事業を通じ、公文書管理に関する諸課題について有識者の議論も踏まえた上で幅広く調査検討を行い、報告書にまとめる。 また、新たな国立公文書館の建設に向けて、令和3年5月には「新たな国立公文書館建設に係る実施設計」を取りまとめ、建物についての方向性が示された。令和3年度からは、「魅力ある新国立公文書館の展示・運営の在り方に関する検討会」を開催し、展示・運営の在り方について検討を進めている。									
実施方法	直接実施、委託・請負									
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求			
		補正予算	-	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	0		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
		計	16	15	15	15	49			
	執行額	6.3	0	0.4						
	執行率(%)	39%	0%	3%						
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	39%	-	3%							
令和4・5年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由						
	諸謝金	11	45							
	職員旅費	3	3							
	委員等旅費	1	1							
	庁費	0	0							
	計	15	49							
活動内容(アクティビティ)	国内外の参考事例や実態を把握するための文献・実地調査等の実施									
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
	公文書管理の適正化に向けた調査検討の実施	調査テーマは毎年異なり、定量的な活動指標を比較することに関連性はないが、公文書管理の在り方調査対象(国内法人調査、海外調査)の実績	活動実績	件	1	-	-	-	-	
			当初見込み	件	-	-	-	1	1	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	執行額(x)÷調査件数(y)			単位当たりコスト	千円	5,610	-	-		
				計算式	x/y	5,610/1	-	-		
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標年度	目標最終年度	
	-	-	成果実績	-	-	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	-		
			達成度	%	-	-	-	-		
根拠として用いた統計・データ名(出典)	-									

		定量的な目標が設定できない理由		定性的な成果目標と令和元年～令和3年度の達成状況・実績						
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	公文書管理の在り方等を調査検討するための経費であり、定量的な目標設定は困難であるが、国民本位の公文書管理体制の確立のため、制度の在り方や国立公文書館の展示・運営の在り方等について、幅広く調査検討を実施する。		<p>調査結果について、報告書として取りまとめ。</p> <p>平成27年度：公文書管理の在り方に関する調査、国立公文書館の機能・施設の在り方等に関する調査、新たな国立公文書館の建設用地検討に係る調査</p> <p>平成28年度：公文書管理の在り方に関する調査、新たな国立公文書館建設に向けた基本計画策定のための基礎調査及び支援業務、憲政記念館敷地の地盤調査</p> <p>平成29年度：公文書管理の在り方に関する調査、新たな国立公文書館等の基本計画策定等に係る調査業務、霞が関中央官衙P街区(17)敷地調査業務、新たな国立公文書館建設に向けた建設コスト・工事期間等検討支援業務等</p> <p>令和元年度：行政文書の電子的管理における業務処理の自動化等の具体的実現方策に関する調査</p>						
	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標	実績	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
		公文書管理制度の適切かつ円滑な運用を推進するため、その時々の公文書管理の課題に応じ、諸外国等の調査を実施し、報告書を取りまとめる。	調査件数	件	件	1	-	-	-	-
				件	-	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載										
政策評価	政策	1. 公文書管理								
政策評価	施策	政策評価書 URL	https://www8.cao.go.jp/hyouka/r3bunseki/r3bunseki-13.pdf							
政策評価	施策	該当箇所	P1							
事業所管部局による点検・改善										
	項目	評価	評価に関する説明							
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	公文書等は国民共有の知的資源であり、公文書等の管理を通じ、適正・効率的な行政の運営や国民への説明責任を果たすことが必要であるところ、国民本位の公文書管理体制の確立のため、制度の在り方や国立公文書館の展示・運営の在り方等について幅広く調査検討を実施することは、公文書管理法及びその運用を見直す際に重要である。							
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	公文書等は国民共有の知的資源であり、公文書等の管理を通じ、適正・効率的な行政の運営や国民への説明責任を果たすことが必要であり、国が本事業を直接責任を持って主体的に実施することが重要である							
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	公文書等は、健全な民主主義の根幹を支える国民共有の知的資源であり、適切な公文書管理を推進する上で本事業は、優先度の高い事業である。							
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-								
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無								
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無								
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-								
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-								
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-								
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	新たな国立公文書館の展示・運営の在り方に関する検討に限定されている。							
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	埋蔵文化財の発見により新たな国立公文書館の完成が遅れることとなり、閉館に向けたスケジュールの調整が行われた。令和3年度は調整後のスケジュールに基づき検討を進めたため。							
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-									
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-									
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-								
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-								
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-								
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-								

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)				
	事業番号		事業名		
点検・改善結果	点検結果	埋蔵文化財の発見という想定外の事由により新たな国立公文書館の完成が遅れることとなり、開館に向けたスケジュールが再調整されたため、予算上は、結果的に利用率が大きくなったが、令和3年5月には実施設計をとりまとめ、令和3年7月からは、展示と運営の在り方を検討する検討会も開催している。また、国費投入の必要性、事業の効率性、事業の有効性は、いささかも変わらないと史料する。			
	改善の方向性	令和4年2月に開催した第3回魅力ある新国立公文書館の展示・運営の在り方に関する検討会では、今後の論点と今後の予定について議論がなされた。令和4年度はこれらにそって、ソフト面の検討を進めることとしており、そのために必要な調査を行う予定である。検討に当たっては、引き続き適正な予算の執行、事業の成果の検証に努める。			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
一 部 の 改 善 内 容	昨年に続き執行率が低い状況であり、当該事業の目的や内容に沿って、必要に応じて事業内容を見直すべき。なお、執行にあたっては事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証すべき。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
執行等改善	<p>平成29年度に基本計画を策定した後、令和元年度には基本設計を策定する等、所要の準備を着実に進めてきたところであるが、令和2年度は、建設予定地に埋蔵文化財が発見され、これにより新たな国立公文書館の完成が遅れる見込みとなり、開館に向けたスケジュールの修正、関係各所との調整や諸課題の整理を行ったため、結果として、執行率が低くなった。</p> <p>令和3年度は、5月に実施設計が取りまとめられ、これによりハード面の検討に区切りがついたため、7月に外部有識者からなる「魅力ある新国立公文書館の展示・運営の在り方に関する検討会」を立ち上げ、ソフト面(展示・運営)の検討を進めるべく、検討会を3回実施した。検討会では今後の予定も議論を行い、令和5年度に展示・運営の基本構想を取りまとめることとし、これに基づき、展示基本計画(令和5年度目途)、展示基本設計(令和6年度)、展示実施設計(令和7年度)を策定する予定である。</p> <p>令和4年度は、検討会における議論を進めるため、類似施設調査・視察等を行うこととし、委託調査を実施している。</p> <p>令和5年度は、上記の予定に基づき、展示運営基本構想のとりまとめ等に必要の情報収集・類似施設調査等を行うこととし、今次概算要求に所要の予算を計上した。</p> <p>新館建設に向けての検討の状況について、一層丁寧な説明に努めるとともに、適切な予算執行を行ってまいらる所存。</p>				
備考					
公文書管理委員会 https://www8.cao.go.jp/koubuniinkai/iinkaisai/2017.html 国立公文書館の機能・施設の在り方に関する調査検討会議 https://www8.cao.go.jp/chosei/koubun/kentou/kaisaijoukyou.html 魅力ある新国立公文書館の展示・運営の在り方に関する検討会 https://www8.cao.go.jp/chosei/koubun/miryoku/index.html					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成23年度	0006				
平成24年度	0005				
平成25年度	0002				
平成26年度	0002				
平成27年度	0002				
平成28年度	0002				
平成29年度	0001				
平成30年度	0001				
令和元年度	内閣府 - 0001				
令和2年度	内閣府 0001				
令和3年度	2021 府 20 0001				

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.個人A			B.扶桑速記印刷株式会社			
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
		(100万円未満)			(100万円未満)		
計			0	計			0
	C.株式会社福本園			D.			
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
		(100万円未満)					
計			0	計			0

費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載 チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	魅力ある新国立公文書館の展示・運営の在り方に関する検討会出席謝金	0	その他	-	--	
2	個人B	-	魅力ある新国立公文書館の展示・運営の在り方に関する検討会出席謝金	0	その他	-	--	
3	個人C	-	魅力ある新国立公文書館の展示・運営の在り方に関する検討会出席謝金	0	その他	-	--	
4	個人D	-	魅力ある新国立公文書館の展示・運営の在り方に関する検討会出席謝金	0	その他	-	--	
5	個人E	-	魅力ある新国立公文書館の展示・運営の在り方に関する検討会出席謝金	0	その他	-	--	
6	個人F	-	魅力ある新国立公文書館の展示・運営の在り方に関する検討会出席謝金	0	その他	-	--	
7	個人G	-	魅力ある新国立公文書館の展示・運営の在り方に関する検討会出席謝金	0	その他	-	--	
8	個人H	-	魅力ある新国立公文書館の展示・運営の在り方に関する検討会出席謝金	0	その他	-	--	
9	個人I	-	魅力ある新国立公文書館の展示・運営の在り方に関する検討会出席謝金	0	その他	-	--	
10	個人J	-	魅力ある新国立公文書館の展示・運営の在り方に関する検討会出席謝金	0	その他	-	--	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	扶桑速記印刷株式会社	9010001027784	魅力ある新国立公文書館の展示・運営の在り方に関する検討会速記料	0	一般競争契約 (最低価格)	3	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社福本園	4013301011504	魅力ある新国立公文書館の展示・運営の在り方に関する検討会飲料等の提供	0	随意契約 (少額)	1	-	

支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	
--	--	--	--	--	--	--	------	--